

秋はイベントがたくさんあります！！



みなさん、こんにちは。川越富洲原教室の川島です。ここに記事を書けるようになって、もう3回目になります。まだ教室長になりたての8月中旬ごろに比べると、少しは仕事のスピードが上がり、要領を得てきたかなーと思いつつ、まだまだ周りの方々の力を借りてばかりで、日々精進するばかりです。

さて、夏と秋の境目がよく分からないままもう10月を迎えました。2学期の中間テストも終わり、結果を見て喜んだ生徒さんもしれば、がっかりした生徒さんもいることでしょう。自分の学生時代を思い出してみると、実はあまり勉強をしていなかったような気がするのですが、実際はどうだったのでしょうか。川島の学生時代のお話は、ネタがない時のお楽しみに取っておくとして、次のページから今回の本題です。

さて、今回のタイトルについてですが、二学期は一年の中で、最も学校に行く日数が長い学期です。そして、学生の皆さんにとって、楽しいイベントと、辛いイベントが交互にやってくる時期でもあります。学校により異なりますが、参考までにまとめてみると…

9月上旬 体育祭

9月中旬 中間テスト

9月下旬 文化祭

10月 遠足・職業体験・修学旅行

11月下旬から12月上旬 期末テスト

12月上旬 クラスマッチ

12月中旬 保護者懇談（成績表配布）

12月下旬 冬休み

高校生のみ、中学生のみの行事もありますが、だいたいこんな感じです。期間が長い分だけ楽しいイベントもたくさんありますが、きっちり2回、定期テストもあります。定期テストでの勝ち組になるためには、この行事の間にどれだけ自分できちんと予定を管理して勉強するかがポイントです。

① 2学期中間テストの落とし穴

全ての学校に当てはまるわけではありませんが、中間テスト実地日の関係で、2学期中間テストの範囲の発表を夏休み前に行う学校があります。この時、ありがちなのが「中間テストまでまだ2ヶ月弱ある。今回は余裕だな。よし、早く夏休みの宿題をやってしまおう」という考えです。

確かに、夏休みの宿題は提出ポイントが高く、忘れずに提出してほしいです。なので、「夏休みの宿題を先にする→終わったら実力テストの勉強→そして中間テストの勉強」という順番は間違いではありません。問題なのは計画をきちんと立てて、実行できているかということです。もし、きちんと計画を立てるならモデルケースはこんな感じでしょうか。ちなみに今から紹介する計画表は、実際に指導を担当していた生徒さんのものです。ただし、彼女はとてもストイックな性格で、自分に厳しかったので、急に真似るのは難しいかもしれません。あくまでも参考程度に見てください。

内容	期間	備考
宿題	7/21~8/10	英数は毎日する
実テの勉強	8/11~8/31	中間と被らない 単元からする
中間の勉強	8/22~当日ま で	夏休み中は提出 物を進める

もう4、5年ほど前に、当時中2だった生徒さんと相談して作ったものですが、自分に厳しい生徒さんだったので、定期テストの期間に学校の課題を進めている状態をととても嫌がり、常に塾で予習したところの単元のワークも進めていたので、テスト期間二週間前には塾のテキストのみで演習ができる理想の生徒さんでした。また、備考欄はこちらが指示を出さなくても自分で考えて作ってくれました。

正直、全ての生徒さんがこのモデルケースのように進めるのは難しいことだとわかっています。大切なのは、だらだら進めるのではなく、まずは課題ややるべきことの量と自分に残されている時間を比べて、それをこなすために必要な時間を割り出し、いつまでにするのかを決めることだと考えています。

②ちなみに残念な例をあげると…

ケース1：1科目集中型で終わってしまう

夏休みの課題を早めに終わらせようと思ったA君は、初日から頑張って数学の課題に取りかかりました。

「今回は自分はすっごく頑張ってる！！いい感じ」と思いながらなんとか課題を終わらせたA君。しかし彼は数学に集中しすぎるあまり、気づいていなかったのです。数学が終わった時点で、残りの課題が4つ（4科目）。そして夏休みの残り日数が10日だということに！！

恐ろしい話ですが、これもよくありがちな話です。ただし、回避する方法はあります。先ほど述べたように、課題に使える時間と量を見て、終わらせるための目安を決めればいいのです。そうすれば、残りの時間に対して課題が多すぎる場合、スピードアップを意識したり、他の予定を調整する必要があります。はっきり理解することができます。

ただし、予定表にこだわるあまり、こんな失敗は避けたいです。

ケース2：予定表を作って終わった

Bちゃんは何事も綺麗にするのが大好きです。彼女のノートはいつもカラフルなペンで書かれて目に鮮やか。そんなBちゃん、中間テストが近づいたので、早速予定表を作ることにしようと思いましたが、学校から配られた計画表に線を引いたり、色を塗ったり、真っ白な用紙が自分好みに変わっていくのは楽しいです。

でもBちゃんは気づいていないのです。その「提出を求められていない予定表の作成」だけでもう、4日経っていることに！！

これもテスト期間あるあるです。まだ、学校の先生が提出を求めていれば、早くこの過ちに気づくことができましたが、自由にしてよかったがために起こった悲劇です！！そして計画表は使ってこそ！！使わぬ計画表に意味はなし！！です。

また、計画表に関してはこんな例もあります

ケース3：そもそも予定が立てられない

いつもその場しのぎでなんとか危機を乗り越えてきたC君。今回、そのC君に試練が訪れました。なんと、中間テストの計画表の提出を求められてしまったのです！！いつも適当に過ごしてきたC君には一大事です！！どうしたものか、色々考えますが一向に計画表が出来上がりません。

これ、実話なのですが、なぜそんなに悩んでいるのか気になり、実際に提出用の用紙を見せてもらいました。計画表というよりは、最初に紹介した、「どの科目をいつまでに終わらせるか」を記入するだけの非常にシンプルな用紙でした。考えている時間がもったいないのでこちらからアドバイスをして早々に計画表作りを終わらせてもらいました。

色々な話を紹介させていただきましたが、最後にまとめさせていただきます。

- ①自分の持っている課題とそれをこなすために与えられた時間を知ることは重要！！
- ②課題終了のための予定表を作ることは、時間管理という点では大切。ただし、作成に時間をかけすぎるのはNG。
- ③予定表はこったものではなく、課題を終わらせるまでの日数が決めてあればOK

こんなところでしょうか。もしも2学期中間テストで失敗したと思って落ち込んでいる人がいたら、ぜひこの予定表戦法を実践してみてください。そしてもし、予定表を作っても、実際に実現できるかわからない生徒さんは、ぜひ、自習道場に参加して、勉強してください。中間テストでの悔しい思いは期末テストで発散しましょう。もちろん、うまくいった生徒さんは引き続き頑張りましょう！！

テストで成功するポイントは、

- ①わからないところは早めに教えてもらって理解する！！
- ②理屈を理解したら知識の定着を図るためにひたすら演習をする

川越富洲原教室のイベント

さて、前のページで道場の話をしましたでしたが、ここで自習道場について報告をさせていただきます。

1学期中間、期末、2学期中間を終えて、自習道場の存在も少しずつ広まり、新規の参加者も増えました。今では何も言わなくても教室に来たら自主的に道場の参加用紙を持って席に座ってくれる生徒さんが増えて嬉しい限りです！！

そんな道場ですが、突発的なものから、きちんと予告したものまで、度々イベントを開催中しています。今回は今までに行ったイベントの中から、夏休み中に行った『2017 夏 道場に参加したらスタンプためて抽選会に参加しちゃおう』の紹介をさせていただきます、

イベント概要は…

自習道場に参加し、スタンプをもらう。もらったスタンプがスタンプ帳1冊分溜まったら、そのスタンプ帳が抽選券になり、抽選に参加できるというものです。

**最初は抽選のみにする予定でしたが、抽選だと景品
がもらえる生徒さんが1名だけだったので、ルール
を追加しました。**

追加ルール：

**獲得スタンプ数ランキングが上位の生徒さんを表彰
する！！**

**結果、最初は1名だけが景品をもらえるはずの企画
が、予定より多くの生徒さんに景品と賞状を渡すこ
とができました。**

**今回は特別賞を受賞して、写真掲載の許可が取れた
生徒さんの発表をします。**



獲得スタンプ数ランキング第 2 位



なんたる偶然！！彼も 1 位の生徒さんと同じ日に保護者面談があり、その中で夏休みの宿題に関する約束をしました。お盆休みは自主的に、そしてお盆明けからは道場生として目覚めたのか、毎日教室にやって来て頑張って課題を終わらせてくれました。夏休み以降も来れる時は自習に来てくれています。獲得スタンプ数は 5 2 個でした。



希望で詳しく
追加授業
だけでなく、自習も頑張ってくれました。

勉強を頑張る理由は人それぞれです。今回、ランクインしたうちの上位2名は夏休み前、授業以外で教室に来ることがほとんどありませんでした。ところが夏休みの宿題が全く進んでないことがきっかけで、決まった時間に塾に来るようになり、結果的にイベントで入賞することができました。きっかけは「えっ」というようなものだとしても、何かを頑張って続けることは良いことなので、今回入賞した人だけでなく、これから頑張ろうと思っている人も、何か頑張るきっかけを探してみてください。

10月4日 お月見泥棒

今年もお月見泥棒の日がやって来ました。去年は、外部からお菓子をもらいに来た子がいたのを見ていたので、今年はどうかなと思って準備をしていましたが、外部からのお客様はいませんでした。

そのかわり、用意したお菓子を教室の生徒さんに配りました。みんな、滅多にないサプライズに喜んでくれましたが、その中でもとても楽しそうなグループを見つけたので思わず写真を撮らせてもらいました。



先生と愉快的仲間たち

(左から)

次回はハロウィンイベントを開催します！！